

■ 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とするための取り組み

1. 工事規制計画の工夫

(1) 工事期間の設定

工事期間を設定するにあたり、お客さまへのご迷惑を最小限とするため、迂回路となる路線で実施予定の集中工事、ゴールデンウィークおよびその他イベントなどと重複しないよう設定させていただきました。

(2) 工事に伴う渋滞量の削減を考慮した規制計画

1日あたり工事箇所をブロック化し、長距離の車線規制をおこなわないこととします。

また、一部工事区間においては、交通が混雑する日中には規制を解放することで、通勤等ご利用されるお客さまへの影響が少なくなるよう規制時間設定いたしました。

(3) 工事の集約による交通規制回数の抑制の工夫

本工事と併せて道路の維持修繕作業や点検作業などを実施することで年間の作業を集約し、交通規制回数を削減できるよう工夫しています。

2. お出かけ前のお客さまへの情報提供の強化

お出かけ前に工事区間の高速道路状況をご確認いただくために、東名集中工事（愛知県）専用WEBサイトにおいて、最新の交通規制予定について情報提供させていただきます。

工事期間中は、朝夕を中心に渋滞が予想されますので、お出かけ前に東名集中工事（愛知県）専用WEBサイト・ポスター・リーフレットなどの情報を参考にして頂き、E1A 伊勢湾岸道などへの迂回やお出かけ時間の変更などをご検討いただき、余裕を持ってお出かけいただきますようお願いいたします。

<東名集中工事（愛知県）専用WEBサイトに等における主な情報提供の内容>

(1) 工事期間中の渋滞予測のご提供

工事規制の実施に伴い、迂回やお出かけ時間の変更をご検討いただけるお客さまへの情報として渋滞が予想される日の時間帯別の渋滞予測をマップ形式でご提供させていただきます。

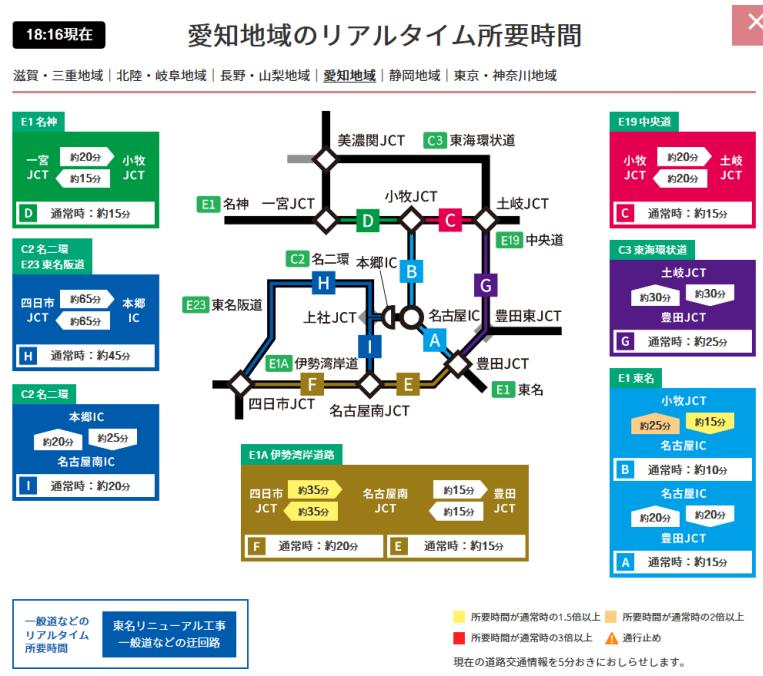
なお、最新の渋滞予測は東名集中工事（愛知県）専用WEBサイトで随時更新してまいります。



(2) 最新の通過所要時間のご提供

走行ルートの選択やお出かけ時間の変更をご検討をしていただけるよう、最新の所要時間情報をご提供させていただきます。

(専用 WEB サイトでの掲載イメージ)



※所要時間は、交通状況の変化などにより実際の所要時間とは異なる場合があります。

(3) 主な迂回ルートのご案内

迂回ルートの走行をご検討いただけるよう主な迂回ルートをご提供させていただきます。

3. 高速道路をご走行されているお客様への情報提供の強化

(1) IC・JCTでの情報強化

工事期間中は、工事区間を含む主な目的地への所要時間提供するため、IC入口やJCT手前に仮設情報板を設置いたします。走行ルートをご検討される際にご活用ください。

【仮設情報板による交通情報提供のイメージ】



(2) 一般道での情報強化

主要道路沿線の「道の駅」などに東名集中工事（愛知県）専用WEBサイトを案内するポスター・リーフレットなどを設置します。東名集中工事（愛知県）専用WEBサイトでは、最新の交通状況などを提供しておりますので、迂回ルートのご選択の際にご活用ください。

■ 安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

1. 工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

(1) 渋滞末尾警戒車の配置

工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞状況に応じて適切なポイントとタイミングで注意喚起をおこなうように、工事規制箇所の手前もしくは渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置させていただきます。

(渋滞末尾警戒車の配置例)



(2) スピードの出しすぎを抑制する対策

工事規制箇所や渋滞末尾での減速や急ブレーキなどによる追突事故防止のため、あらかじめ先頭誘導のための警戒車両として、視認性の高いセーフティーカーを走行させます。お客様の安全のためにも、セーフティーカーの走行にご理解とご協力をお願いいたします。

(セーフティーカー走行のイメージ)



(3) 事故発生時の早急な対応

きめ細かな情報提供とお客様の安全のために交通規制区間に設置した渋滞計測機器を活用し、24 時間体制で道路状況を監視するとともに、情報板や渋滞末尾警戒車でリアルタイムの情報をお知らせいたします。

(24 時間監視の実施イメージ)

